

社会的責任と貢献活動

当組合は、組合員はもとより地域住民の多様なニーズに対応することにより、地域とともに発展する、地域に開かれたJAの事業運営に取り組んでいます。

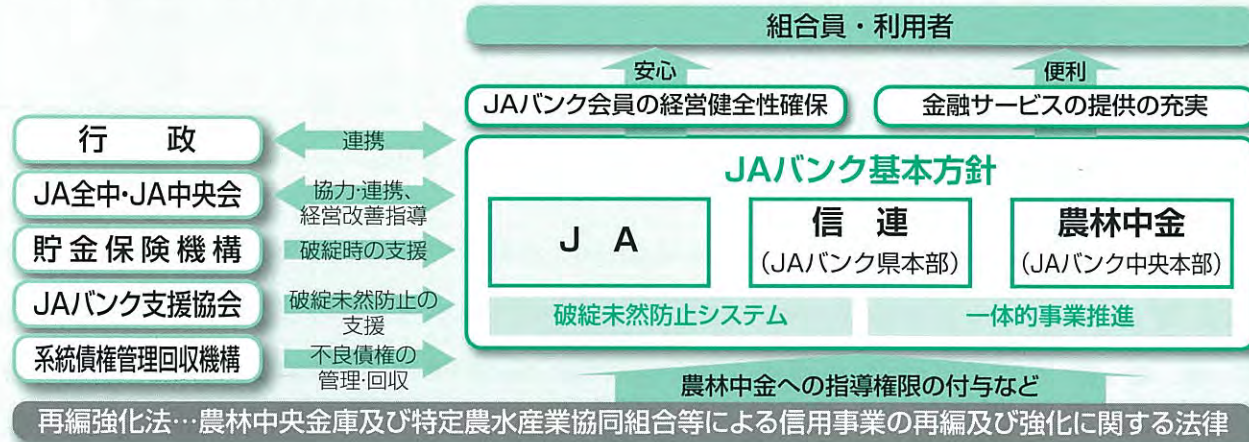
また、総合事業の特性をつうじて、心豊かな魅力ある地域づくりをすすめ、社会的貢献に努めています。

- 各地域において「健康教室」を開催し、楽しみながら健康維持と地域のふれあいの場を提供しています。
- 食の安全・安心を理念とした商品の提供や学習会、料理教室を開催しています。
- 地域の環境保全を目的に、クリーン作戦などの清掃活動を実施しています。
- 管内6ヶ所の直売所で地元農家の新鮮な農産物を地域の皆さんへ提供しています。
- 管内小学校の学校田等栽培指導支援を行っています。
- ローン相談会を毎月開催しています。
- 年金友の会や共済「かがやきの会」、旅行友の会など利用者ネットワーク活動を行っています。
- 広報誌「てんてんてん」、コミュニティ誌「310通信」の発行やホームページにより情報をお届けしています。

安心バンク、JAバンク 万全の体制で組合員・利用者みなさまに、より一層の「安心」と「便利」をお届けします。

JAバンクシステム

組合員・利用者の皆さまに、便利で安心な金融機関としてご利用いただけるよう、JA・信連・農林中央金庫が一体的に取り組む仕組みを「JAバンクシステム」といいます。



JAバンク・セーフティーネット

貯金保険制度

- 貯金者を保護するための国の公的な制度で、貯金保護の範囲は「預金保険制度」と同じです。貯金業務を取り扱う全てのJA・信連・農林中央金庫などが加入しています。

破綻未然防止システム

- 全国のJAバンクが協力して個々のJAを支援する、独自の制度である「相互援助制度」を一層充実・強化しています。
- 「破綻未然防止システム」とは、JAの経営状況のチェック（モニタリング）、経営改善への取り組み、「JAバンク支援基金」によるサポートを行う仕組みです。

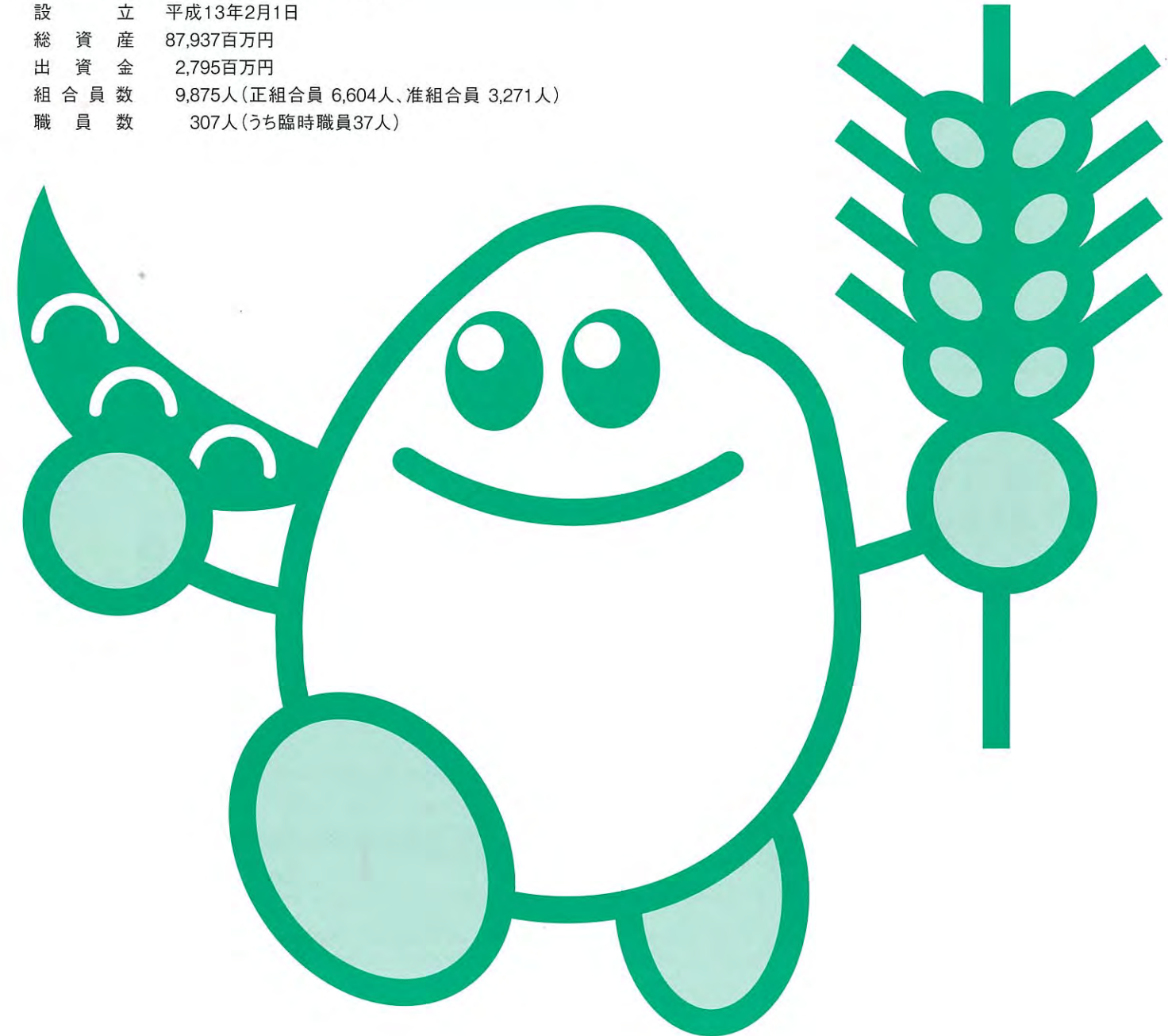
「JAバンク・セーフティーネット」とは、公的制度である「貯金保険制度」と、JAバンク全体で経営健全性を確保する取り組みである「破綻未然防止システム」によって、組合員・利用者みなさまにより一層の安心をお届けする仕組みです。

平成23年度 仮決算情報 JA越後さんとうの経営内容

ミニディスクロージャー誌

概要（平成23年7月31日現在）

本店所在地	新潟県長岡市大野249番地
設立	平成13年2月1日
総資産	87,937百万円
出資金	2,795百万円
組合員数	9,875人（正組合員 6,604人、准組合員 3,271人）
職員数	307人（うち臨時職員37人）



経営理念

●環境に優しい未来農業をめざして

環境保全型農業の振興を通じて、安心・安全な農産物の生産と緑豊かな地球環境を守り、人と自然の調和を図り、自然やゆとりのある地域社会の創造をめざします。

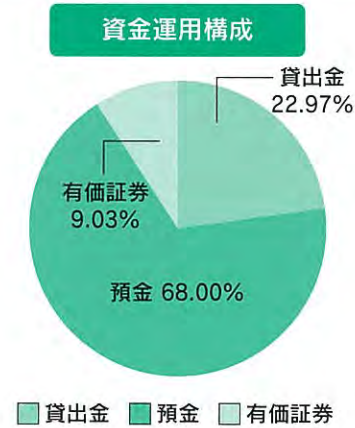
●地域とともに、地域社会との共生

協同と相互扶助の精神に基づき、地域協同組合として組合員はもとより地域住民の多様なニーズに対応することにより地域とともに発展する、地域に開かれたJAとしての事業・運営方式に取り組みます。

主要勘定残高の状況

(単位：百万円)

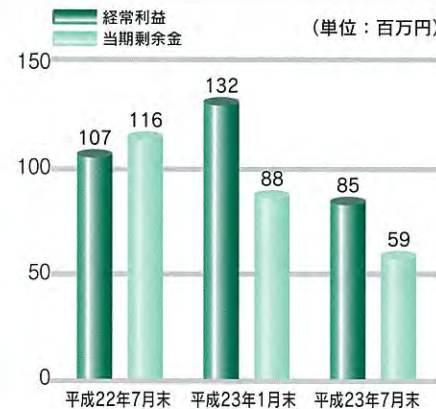
	平成22年7月末	平成23年1月末	平成23年7月末
貯金	78,308	79,087	78,549
貸出金	18,415	17,858	18,391
預金	54,623	56,014	54,445
有価証券	7,045	6,784	7,230



収益の状況

(単位：百万円)

	平成22年7月末	平成23年1月末	平成23年7月末
事業総利益	1,028	2,073	1,030
信用事業利益	297	568	295
経常利益	107	132	85
当期剰余金	116	88	59



自己資本比率の推移

平成23年1月末	平成23年7月末(推計値)
23.54%	23.48%程度

(注)7月末の自己資本比率(推計値)は、平成23年1月末の自己資本額、オペレーショナルリスク相当額、および7月末の信用リスク・アセット額(推定値)に基づき算出しています。なお、7月末の信用リスク・アセット額(推計値)の算出にあたって、一部の項目については平成23年1月末の額(データ)を使用しています。

有価証券の時価情報

(単位：百万円)

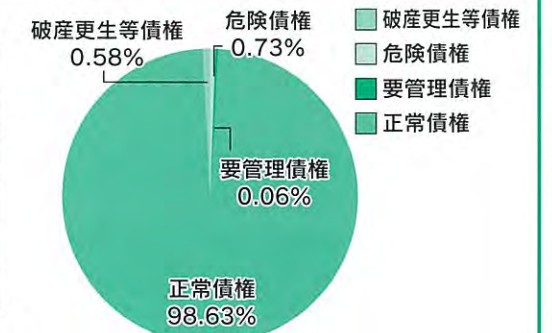
保有区分	平成23年1月末			平成23年7月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	-	-	-	-	-	-
その他	6,519	6,784	263	6,934	7,230	296
合計	6,519	6,784	263	6,934	7,230	296

(注)①7月末の有価証券の時価は7月末日における市場価格等に基づく時価としています。
②取得価額は償却原価法適用前、減損処理前のものです。

金融再生法開示債権の状況

(単位：百万円)

債権区分	平成23年1月末	平成23年7月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	112	107	▲4
危険債権	143	134	▲8
要管理債権	14	10	▲3
正常債権	17,632	18,191	558
合計	17,902	18,444	541



(注)①各債権区分額は、平成23年1月末時点の債権額を基準として、平成23年7月末時点の残高に修正しています。
②平成23年1月末から7月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、7月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

用語の説明

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権** 破産、会社更生、再生手続開始の申立て等事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 危険債権** 債務者が経営破綻の状況には陥っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権です。
- 要管理債権** 3ヶ月以上延滞で破産更生債権及び危険債権に該当しないもの及び貸出条件緩和債権です。
- 正常債権** 債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、前段の破産更生債権、危険債権及び要管理債権以外のものに区分される債権です。

地域貢献への取り組み

●地域からの資金調達の状況

〈貯金者別貯金残高〉 (単位：百万円)

区分	平成23年7月末
組合員	69,942
うち非営利法人	2,685
(うち地方公共団体)	(1,312)
組合員外	8,606
合計	78,549

地域の皆さまからお預かりした貯金・定期積金等の残高は、平成23年7月末において785億円となっております。県下統一商品のほか、オリジナル商品により金利面や特典によって皆さまにご満足いただけるよう心がけております。

●地域への資金融資の状況

〈貸出先別貸出金残高〉 (単位：百万円)

区分	平成23年7月末
組合員	10,240
組合員外	8,151
うち地方公共団体	5,446
うち地方公社等	200
うち金融機関	2,100
合計	18,391

地域の皆さまへの貸出金の残高は、平成23年7月末において183億円となっております。農業資金・各種ローンなど、地域の皆さまのくらしや、農業者・事業者の皆さまに必要な資金をご融資しております。

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しており、残高のない取引は「-」で表示しています。